

# 骨コツ元気クラブ通信③

## ● 骨粗しょう症の検査について

### ◇ 骨量

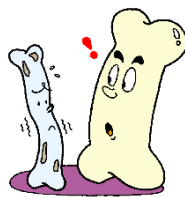
骨量測定器で腰椎や腕（当院では橈骨）で骨塩と骨基質（コラーゲン）を測定します  
骨密度は 20 歳～44 歳の骨密度を 100%として考えたときの骨密度の割合を示しています  
80%以上…正常 70%以下…骨粗しょう症

### ◇ レントゲン検査

胸椎や腰椎のエックス線写真を撮り、骨折や骨粗しょう症化の有無等骨に変化がないかどうかを確認します

### ◇ 血液検査

骨を壊す破骨細胞が増えすぎているか確認するために TRACP5b 骨が作られているかを確認するために PINP を測定しています  
またカルシウムの吸収を促す働きがあるビタミン D の濃度も測定しています  
同時に肝臓や腎臓に異常がないかも確認しています



## ● 骨粗しょう症のお薬について

骨粗しょう症の治療薬には大きく分けて3つあります

- ・ 骨が壊れすぎるのを抑える薬
- ・ 骨が壊れる量と作られる量のバランスを整える薬
- ・ 骨の形成を促す薬

背中や腰に痛みがあるときは痛みを抑える薬を使うこともあります

医師は検査結果や問診内容、診察中のやりとりの中で患者様に1番合った薬を選んでいきます

当院の 骨コツ元気クラブでは、皆さんと一緒に骨粗鬆症について学び、骨粗鬆症の早期発見と治療継続の大切さをお伝えし、いつまでも元気に暮らしていけるようお手伝いしたいと思っております

## 第3回 「骨コツ元気クラブ」

2019年7月11日(木)

午後3時より

本館2階休憩室にて開催し  
皆様に お集まりいただきました

- ① 骨粗しょう症の検査
- ② 骨粗しょう症のお薬

骨粗鬆症マネージャーより、  
お話しさせていただきました

ご参加いただいた皆様に  
カルシウムクッキングレシピを  
お渡ししました  
皆様より 食事や栄養について  
のお話しの希望が寄せられました

次回は 2020年3月

「栄養のお話し」を

骨コツ元気クラブ通信No. 3

2019年11月11日